



「火の玉や」

あのとき、清原和博さんが三振に倒れたあと、
僕のボールをそう表現してくれた。

以来、僕のストレートは

「火の玉ストレート」と呼ばれるようになった。

(本文より)

藤川球児、

現役生活22年の

すべてを語る

勝負哲学を
初めて明かす
**引退後
初の著書!**

『火の玉ストレート プロフェッショナルの覚悟』藤川球児